

## Breaking News Listening をお使いになる先生方へ

熊井信弘

テキストにあるアクティビティの順番どおりに練習問題をこなしていただければ、リスニング力や復唱力が徐々についていくはずですが、実際に教えていらっしゃる学習者にとって本テキストが内容的に難しかったり、語彙力が十分でないと思われる場合には、次のような補助となるハンドアウト(いずれもワードファイルなのでコピーおよび編集可能)を用意していますので、必要に応じてお使いいただき、本書をより効果的にご利用いただければ幸いです。

- ① Quick Response Files
- ② Sight Translation Files

①の **Quick Response** とは「すばやく英単語を覚えるため」の練習です。まずは、リストにある語句についてクラス全体で日本語の意味を確認しつつ、教師のあとについて英語で発音する練習を行います。その後、ファイルの右側の英語を手で隠し、左の日本語を見てそれに対応する英語がすぐに口で言えるように練習します。時間に余裕のある場合には、左手で左側の日本語を隠して、右の英語を見てすぐに日本語で言えるように練習します。

これらの練習は個人練習から始めて、時間があればペアを組ませ問題を出し合うようにさせると活気づいた教室活動が展開できます。出題するときには上からやったら、次は下から上へとやり、それが済んだらランダムにやるというように、変化を持たせてやるとういでしょう。

ファイルには日本語がすでに記入されていますが、時間に余裕があれば学習者には英語だけ示してその日本語訳を書かせ、自分で **Quick Response File** を完成させることもできます。

Unit 2 Quick Response

* □	発明する	invent
* □	明らかにする	uncover
* □	証拠	evidence
* □	きわめてアメリカ的な	as American as apple pie
⑤ □	きわめてイギリスらしい	as English as tea and crumpets
* □	独立	independence
* □	娯楽	pastime
* □	創造物、作り上げたもの	creation
* □	～するよりずっと前に	long before
⑩ □	いとこ	cousin
* □	大西洋	the Atlantic
* □	日記	diary
* □	確認する	confirm
* □	本物の、真正正統の	authentic
⑮ □	～に由来する、～に始まる	originate in
* □	記述する	describe
* □	参加する	take part in
* □	～にかかわらず	despite
* □	ありそうもない	unlikely
⑳ □	追い越す、～を上回る	overtake

②の **Sight Translation** とは「**sight (見ながら) translation (訳す)**」練習です。多くの英語学習者は英文を読む時、主語を訳してから文の後ろへ行き、そこから訳し上げる「**振り返り**」の癖がついていますが、そうではなく、**英文を頭から読みながら、振り返り**することなく、**意味の切れ目ごとに前から日本語に訳していく**（あるいは意味を取っていく）練習方法です。これによって「**直読直解**」の要領がつかめるようになります。

ファイルの左側には意味のまとまりごとに、ひと目で見える長さに区切られた英文（**チャンク**）が並んでいて、右にはそれぞれのチャンクに相当する日本語訳が書かれています。右手で日本語訳を隠して、チャンクごとに英文を日本語に訳していく練習をします。声に出して訳してもけっこうですし、声に出さず頭の中で意味を考えるようにしてもけっこうです。ひと目で英文の固まりを見てその意味をすぐに日本語にすることが重要です。慣れてきたら、逆に日本語からすぐに英語に変換する練習を行うとよいでしょう。この練習も上記の **Quick Response** の練習の時と同様、ペアで問題を出し合う活動をさせるとより効果的です。

**Sight Translation** は目で英文を見て瞬間的にその意味を言う練習ですが、チャンクごとにポーズで区切られた音声（教師用 CD に収録予定）を再生して、その意味を言わせる（あるいは頭の中で言わせる・考えさせる）というような「**区切り聞き**」の活動も効果的です。これによって、聞こえてきた英文を頭から理解しようとする態度が養われます。

ファイルには日本語訳がすでに記入されていますが、時間に余裕があれば学習者には英語だけ示してその日本語訳を書かせ、自分で **Sight Translation File** を完成させることもできます。

Unit 2 Baseball Was Invented in England	
Historians in England / have uncovered evidence / that baseball may not be as American as apple pie. //	英国の歴史家たちは 証拠を発見した。 野球がアメリカ的なものではないかもしれない事を アップルパイのように
Instead, / it is as English as tea and crumpets! //	それよりはむしろ それは英国的であると。 紅茶と（お菓子の）クランペットのよう
The BBC reports / that baseball was played in England in 1755, / more than twenty years / before America's independence / in 1776. //	BBC は報告している。 野球はイングランドで行われた。 1755 年に 20 年以上 アメリカの独立前 1776 年の
This may come as a shock / for lovers of America's national pastime, / who believe baseball is an American creation. //	このことはショックかもしれない。 アメリカの国民的娯楽を愛する人々にとっては 野球はアメリカ人が作ったものだと思っている
An old diary was recently discovered / and it says / that Englishmen were hitting home runs / long before their cousins across the Atlantic. //	古い日記が最近発見された そしてそれによると 英国人たちがホームランを打っていた。 大西洋を隔てた彼らのいとこたちよりずっと前に
William Bray, the diary's author, / wrote about a baseball game / which was played in Surrey, south of London. //	その日記の著者であるウィリアム・ブレイは ある野球の試合について書いた。 ロンドンの南にあるサリーで行われた
The Surrey History Centre confirmed / the diary was authentic. //	サリー歴史館は確認した。 その日記が本物であることを
It may not be surprising / to many sports fans / that baseball originated in England. //	驚くことではないかもしれない。 多くのスポーツ愛好家にとっては 野球がイングランドで始まったことが